



# 1月の平日夜間・休日診療のご案内

●平日夜間診療・休日診療のお問合せは、下記へお尋ねください。

**海部南部消防署** ☎52-0119

**救急医療情報センター** ☎26-1133

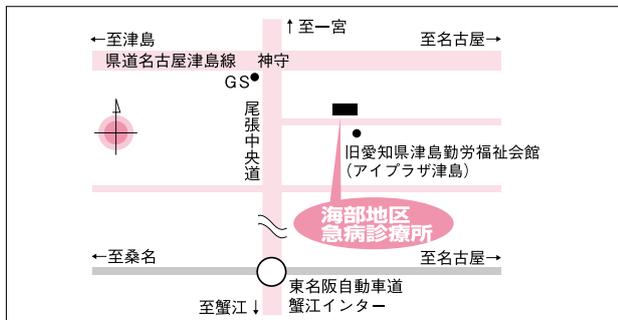
**海部地区急病診療所** ☎25-5210

## 海部地区急病診療所 津島市莪原町字郷西37

診療の詳細は、村公式ホームページ等でお知らせしています。

なお、事前に電話で確認して受診するようにしてください。

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

## くすり安心電話

- 内容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～深夜0時

休日の診療は以下のとおりです。

<外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在当番医による輪番制で行っています。

<内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

### 週末の担当病院です

休日診療(外科)		午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。	
診療時間	日曜日・祝日	午前9時～午後5時	
1(金・祝)	わたり整形外科	052-449-6699	あま市
2(土)	鈴木整形外科	28-8838	愛西市
3(日)	小西整形外科	052-875-7178	あま市
10(日)	後藤整形外科	25-5511	津島市
11(月・祝)	もりや整形外科	052-445-3711	あま市
17(日)	奥村整形外科	052-445-5667	大治町
24(日)	はせ川外科	24-3370	津島市
31(日)	服部整形外科皮フ科	65-1200	弥富市
2月			
7(日)	彦坂外科	25-8355	津島市
11(木・祝)	駅前ふじたクリニック	052-462-0222	あま市

とびしまほっと安心ダイヤル～健康、医療、子育て等～  
☎0120-501-970(24時間対応)

### 無線放送内容を確認できる音声自動応答サービスについて

同報無線で放送した内容は、次の番号へお電話いただくことで確認できます。聞き逃したとき、聞き取りにくかったときなどにご活用ください。

☎52-1451

※通話料金が掛かります。  
※混み合っている場合には通話中となる場合があります。

## 災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。



「口の渇き」「顎の下の腫れ」「乾いた食べ物」を飲み込む際、水を飲む。「口の中がネバネバする」「食べ物を飲み込みにくい」「口臭がある」等の症状があったら、何らかの原因で唾液が減少する「ドライマウス」かもしれません。

口の周りには、唾液を分泌する「耳下腺」「舌下腺」「顎下腺」という3つの唾液腺があります。食前に下あごの内側から耳の下までやさしく、ゆっくりマッサージすると唾液の分泌が良くなります。

(海部歯科医師会)

「口の渇き」「顎の下の腫れ」「乾いた食べ物」を飲み込む際、水を飲む。「口の中がネバネバする」「食べ物を飲み込みにくい」「口臭がある」等の症状があったら、何らかの原因で唾液が減少する「ドライマウス」かもしれません。

口の周りには、唾液を分泌する「耳下腺」「舌下腺」「顎下腺」という3つの唾液腺があります。食前に下あごの内側から耳の下までやさしく、ゆっくりマッサージすると唾液の分泌が良くなります。

(海部歯科医師会)

口の健康と長寿は密接につながっています。唾液は血液から作られ、99%が水分、残り1%には免疫を司る成分が含まれています。

口の健康の大敵は「歯周病」です。炎症のある歯周組織には細菌がたくさん棲みついている、体に悪影響を及ぼします。高齢者の死因ともなる誤嚥性肺炎は、食べ物が誤って気管から肺に入り、食べ物についた口の中の細菌等により引き起こされる肺炎です。

口の中の細菌は、動脈硬化を進めたり、血糖値のコントロールを難しくしたり、認知機能の低下を招く原因になります。

そうならないための対策は、まず「歯磨き」です。就寝前、起床後すぐは特に念入りに磨いて下さい。年に1、2回は、症状がなくても歯科を受診し、歯石等を取ってもらえば、歯周病は予防可能です。もう一つ大事な点は「唾液がしっかりと出る」ようにすることです。人は一日1.5～2.0リットルの唾液が出て、歯周病等により発生する口の中の細菌を退治してくれます。食べ物を飲み込みやすくする潤滑油になるため、誤嚥性肺炎が起りにくくなります。

唾液、ちゃんと出ていますか？

**歯の健康講座**  
その461